

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第4区分

【発行日】平成27年8月6日(2015.8.6)

【公開番号】特開2013-13310(P2013-13310A)

【公開日】平成25年1月17日(2013.1.17)

【年通号数】公開・登録公報2013-003

【出願番号】特願2012-141543(P2012-141543)

【国際特許分類】

H 02B 1/24 (2006.01)

【F I】

H 02B 1/24

【手続補正書】

【提出日】平成27年6月19日(2015.6.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも1つの回路遮断器装置であって、電気経路を有する電気遮断システムと、前記電気経路内で電気的に結合された少なくとも1つのマイクロ電気機械スイッチ(MEMS)装置と、少なくとも1つのハイブリッド・アークレス制限技術(HALT)接続部と、少なくとも1つの制御接続部と、を含む少なくとも1つの回路遮断器装置と、

前記回路遮断器装置上の前記HALT接続部に電気的に結合されたHALT回路(190)部材と、

前記回路遮断器装置上の前記制御接続部に電気的に結合された制御器であって、前記HALT回路(190)部材と前記少なくとも1つの回路遮断器装置とを前記HALT接続部を介して選択的に接続して、前記少なくとも1つの回路遮断器装置を通り、配電システムのバスバーに流れる電流フローを制御するように構成および配置された前記制御器と、を含む配電システム(40)。

【請求項2】

前記少なくとも1つの回路遮断器装置は、前記HALT回路(190)部材に電気的に結合された複数の回路遮断器装置を含む請求項1に記載の配電システム(40)。

【請求項3】

前記少なくとも1つの回路遮断器装置はアーク故障回路遮断(AFCI)装置(209)を含む請求項1または2に記載の配電システム(40)。

【請求項4】

前記少なくとも1つの回路遮断器は接地事故回路遮断(GFCI)装置(207)を含む請求項1乃至3のいずれかに記載の配電システム(40)。

【請求項5】

前記制御器は、無線受信部および無線送受信部を含み、前記無線送受信部および無線送受信部は、前記HALT回路(190)部材を前記少なくとも1つの回路遮断器に対して選択的に接続して選択的に取り外すように構成および配置されている請求項1乃至4のいずれかに記載の配電システム(40)。

【請求項6】

前記MEMS装置は、ダイオード・ブリッジを形成する複数のダイオードと、前記複数のダイオードに密に結合されたMEMSスイッチ・アレイ(74)と、を含む請求項1乃

至 5 のいずれかに記載の配電システム（40）。

【請求項 7】

前記MEMSスイッチ・アレイ（74）は（M×N）アレイのMEMSダイを含み、前記（M×N）アレイのMEMSダイは、第1のMEMSスイッチ回路と、第1のMEMSスイッチ回路と並列に電気的に接続された第2のMEMSスイッチ回路とを含み、前記第1のMEMSスイッチ回路は、直列に電気的に接続された第1の複数のMEMSダイ（104）を含み、前記第2のMEMSスイッチ回路は、直列に電気的に接続された第2の複数のMEMSダイ（105）を含む請求項6に記載の配電システム（40）。